様式第5-(イ)-9					
中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イー⑨)					
年 月 日					
富士河口湖町長 渡辺 喜久男 殿					
申請者					
<u>住 所</u> 名 称					
·····································					
私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症に起因して、下記のとおり、 <u>(注2)</u>					
が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5 項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。					
(表)					
│ ※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全					
て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中 で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。					
(イ)最近1か月間の売上高等					
A:申込み時点における最近1か月間の売上高等					
B:令和元年10月から12月の売上高等 					
<u> </u>					
C:令和元年10月から12月の平均売上高等 <u>B</u>					
3					
(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み Bー(A+D)					
B ×100					
D:Aの期間後2か月間の見込み売上高等					
<u></u>					
年 月 日					
申請のとおり、相違ないことを認定します。					
(注)本認定書の有効期間: 年 月 日から 年 月 日まで					
宣士河口池町					
富士河口湖町長 渡辺 喜久男 印					
(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指 定業種に属する場合であって、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等					
により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。					
(注2)には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (注3) 企業全体の売上高等を記載。					

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

て、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対し

(留意事項)

申 請 者 <u>住 所:</u> 名 称				
	印			
(表1:事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)				
業種(※1)	最近の売上高		構成比	
業		円		%
業		円		%
業		円		%
業		円		%
全体の売上高		円		100%
※1:業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。 ※2:指定業種の売上高を合算して記載することも可。 (イ)最近1か月間の売上高等				
申込み時点における最近 1				円
令和元年 10 月から 12 月の	売上高等 【B】			円
令和元年 10 月から 12 月の	平均売上高等 【C】			円
	100		減少率	<u>%</u>
(ロ)最近3か月間の売上高				
Aの期間後2か月間の見込	か売上 局等【D】 ──────			円
最近3か月の売上高等の実施 <u>【B】—【A+D】</u> 【B】	績見込みの減少率 × 1 0 0		減少率	%
- -				

(注)認定申請に当たっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等(例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)や、上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)の提出が必要。

中小企業信用保険法第2条第5項第5号認定申請書

年 月 日 申請者 住 所 名 称 代表者名 印 売上高比較表 A 申込み時点における最近1か月間の売 年 月 円 上高等(実績) 令和元年10月 円 令和元年11月 円 B 令和元年10月から12月の売上高等 (実績) 令和元年12月 円 合計 円 C 令和元年10月から12月の平均売上高 3か月間の 等(実績) <u>B</u> 円 平均 3 円 年 月

年

月

合計

円

円

D A の期間後2ヵ月間の見込み売上高等

誓約書

富士河口湖町長 殿

申請者	
住所	
<u>氏名</u>	印
電話番号	

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定の申請に係る一切の事項について、同申請書をはじめ、提出書類の内容に相違ないことを誓います。